



WORLD PROFESSIONAL ASSOCIATION FOR TRANSGENDER HEALTH

www.wpath.org
wpath@wpath.org

phone: 1+(847) 752-5328
fax: 1+(224) 633-2166

1061 E Main Street Ste 300
East Dundee, IL 60118

STAFF

Executive Director
Blaine Vella
blaine@wpath.org

Associate Executive Director
Jamie Hicks
jamie@wpath.org

Managing Director
Sue O'Sullivan
sue@wpath.org

EXECUTIVE COMMITTEE

President

Marci Bowers, MD

President-Elect

Asa Radix, MD, PhD, MPH

Secretary

Jaimie Veale, PhD

Treasurer

Loren Schechter, MD

Past-President

Walter Pierre Bouman, MD, PhD

BOARD OF DIRECTORS

Scott Leibowitz, MD

Chris McLachlan, MA

Sari Reisner, ScD

Christina Richards, PsyD

Stephen Rosenthal, MD

Joshua Safer, MD

Sanjay Sharma, MBBS, MMS

ASIAPATH Representative

Greg Mak, MD, FRCP,
MBBS

EPATH Representative

Joz Motmans, PhD

USPATH Representative

Madeline Deutsch, MD

Student Representative (Ex-Officio)

Florence Chenel, RN, MSN

LGBTに関する課題を考える議員連盟
会長 衆議院議員 岩屋毅殿

100-0014
東京都千代田区永田町 1-7-1
衆議院議員会館

2024年4月11日

世界トランスジェンダー・ヘルス専門家協会（WPATH）は、性別違和（gender dysphoria）の科学的研究と、トランスジェンダーの健康のエビデンスに基づくベスト・プラクティスのために活動する、唯一の国際的で学際的な専門職組織です。当協会は、医学、メンタルヘルス、法と倫理、そして科学研究の分野に全世界 4,000 人以上の会員を持つ非営利団体です。国際的に認められた「トランスセクシャル、トランスジェンダー、ジェンダーに非同調な人びとのためのケア基準」（最新版は第 8 版）（SOC8）を作成し、Web サイト（www.wpath.org）に公開しています。当協会は世界各地の政府に対し、トランスジェンダーの健康と人権および市民的権利に関する助言を行ってきました。当協会の使命は、世界中のトランスジェンダーの人びとが、健康と社会サービス、法による正義（ジャスティス）を利用できるようにすることです。

私たち WPATH 理事会は、2023 年 10 月の最高裁判所決定を受けて、「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」（以下、特例法）の改正に目下取り組まれている日本の国会議員の皆さまを祝意をお送りすべく、本書簡を差し上げます。

ご承知のとおり、トランスジェンダーの人びとの法律上の性別認定を定めた日本の国内法では、トランスジェンダーの人びとに対して、自らにふさわしいと感じたジェンダーによる法律上の性別認定の請求において、「性同一性障害」（GID）の診断書を得る必要があります。また、性同一性障害という診断の診断書のほかに、家庭裁判所に対して性別の取扱いの変更の審判を求める際には、次の要件が義務づけられています（同法第 3 条）。

- 「一 18 歳以上であること。
- 二 現に婚姻をしていないこと。



WORLD PROFESSIONAL ASSOCIATION FOR TRANSGENDER HEALTH

www.wpath.org
wpath@wpath.org

phone: 1+(847) 752-5328
fax: 1+(224) 633-2166

1061 E Main Street Ste 300
East Dundee, IL 60118

STAFF

Executive Director
Blaine Vella
blaine@wpath.org

Associate Executive Director
Jamie Hicks
jamie@wpath.org

Managing Director
Sue O'Sullivan
sue@wpath.org

EXECUTIVE COMMITTEE

President

Marci Bowers, MD

President-Elect

Asa Radix, MD, PhD, MPH

Secretary

Jaimie Veale, PhD

Treasurer

Loren Schechter, MD

Past-President

Walter Pierre Bouman, MD, PhD

BOARD OF DIRECTORS

Scott Leibowitz, MD

Chris McLachlan, MA

Sari Reisner, ScD

Christina Richards, PsyD

Stephen Rosenthal, MD

Joshua Safer, MD

Sanjay Sharma, MBBS, MMS

ASIAPATH Representative

Greg Mak, MD, FRCP,

MBBS

EPATH Representative

Joz Motmans, PhD

USPATH Representative

Madeline Deutsch, MD

Student Representative (Ex-Officio)

Florence Chenel, RN, MSN

三 現に未成年の子がいないこと。

四 生殖腺がないこと又は生殖腺の機能を永続的に欠く状態にあること。

五 その身体について他の性別に係る身体の性器に係る部分に近似する外観を備えていること。」

WPATH SOC8 などの国際的な医療のベスト・プラクティスに沿うように日本の政策を改めるには、上記の条項すべてに改正が必要です。

「性同一性障害」診断を受けるという要件は 10 年以上前にすでに時代遅れとなっており、臨床と研究のいずれにおいても、医療またはメンタルヘルスケアの領域ではもはや用いられていません。独身で未成年の子がないという要件は婚姻の有無に基づく差別に該当します。また不妊化する手術を要件とすることは、強制断種に該当します。これは日本の最高裁判所が認定したとおり、広く知られている人権侵害です。最高裁決定を受けて手術要件を削除するかたちで特例法を改正する際に、トランスジェンダーの人々にホルモン療法を受けることを要件とするよう定めるといふ誘惑に抗っていただくよう、貴殿をはじめとする皆様に強く求める次第です。トランスジェンダーの人びとのなかには、ホルモン療法がヘルスケアにとって欠かせない人びとも存在しますが、一方、ホルモン療法を希望しない、あるいは、必要としない人びとも存在します。さらに、ホルモン療法が、当人の健康状態に基づいて行われる医師の医学的助言に反するケースもあります。したがって、ホルモン療法を法律上の性別認定の条件として義務づけることは、手術要件と同様、「強制」にあたるのです。

WPATH は、トランスジェンダーの健康に関する世界に傑出した専門機関として、法律上の性別認定がトランスジェンダーの人びとの健康とウェルビーイングの促進に重要であると認識しています。以下に示す、当協会が公式に発表した「性別認定に関する WPATH 声明」をご覧ください。

「性別認定に関する WPATH 声明」

世界トランスジェンダー・ヘルス専門家協会 (WPATH) は、最善の身体的・精神的健康のためには、人は自らのジェンダー・アイデンティティを、そのアイデンティティが他者の期待と一致している



WORLD PROFESSIONAL ASSOCIATION FOR TRANSGENDER HEALTH

www.wpath.org
wpath@wpath.org

phone: 1+(847) 752-5328
fax: 1+(224) 633-2166

1061 E Main Street Ste 300
East Dundee, IL 60118

STAFF

Executive Director
Blaine Vella
blaine@wpath.org

Associate Executive Director
Jamie Hicks
jamie@wpath.org

Managing Director
Sue O'Sullivan
sue@wpath.org

EXECUTIVE COMMITTEE

President

Marci Bowers, MD

President-Elect

Asa Radix, MD, PhD, MPH

Secretary

Jaimie Veale, PhD

Treasurer

Loren Schechter, MD

Past-President

Walter Pierre Bouman, MD, PhD

BOARD OF DIRECTORS

Scott Leibowitz, MD

Chris McLachlan, MA

Sari Reisner, ScD

Christina Richards, PsyD

Stephen Rosenthal, MD

Joshua Safer, MD

Sanjay Sharma, MBBS, MMS

ASIAPATH Representative

Greg Mak, MD, FRCP,

MBBS

EPATH Representative

Joz Motmans, PhD

USPATH Representative

Madeline Deutsch, MD

Student Representative (Ex-Officio)

Florence Chenel, RN, MSN

かどうかとは関係なく、自由に表現できなければならないと考える。WPATH はまた、自らのジェンダー・アイデンティティと一致した身分証明書（法的な性別を付与する文書を含む）を得ることは、すべての人の権利であると考えます。こうした文書は、すべての人が、他の人が利用できるのと同等の権利と機会を享受できる上で不可欠である。例えば、宿泊、教育、雇用、およびヘルスケアの利用、移動、日常の取引を問題なく行うこと、そして安全を享受することなどである。トランスジェンダーの人びとは、当人の自認や外見のいかににかかわらず、すべての人が当然求めかつ享受すべき、法律上の性別認定を受けられるべきである。トランスジェンダーの人びとの法律上の性別認定における医学的およびその他の障壁は、身体的・精神的健康に害を及ぼす可能性がある。WPATH は、法律上の性別または文書上の性別の変更を希望する人びとへの障壁となる、すべての医学的要件に反対する。例えば、診断、カウンセリングまたは治療、思春期遮断薬、ホルモン、あらゆる形態の手術（断種を伴うものを含む）、あるいは何らかの臨床治療または医師からの書状などの要件のすべてである。

WPATH は、結婚や子どもの有無を、性別変更認定の障壁とすべきでないと考える。また、自認する性別で一定期間を過ごす経験、文書の変更を申請したりした際に、強制的な待機期間、あるいは「クーリングオフ」期間の要件にも反対する。さらに、裁判所や司法による審理は、法的な性別変更に対する、心理的のみならず、金銭的かつロジスティックス上の障壁を生み出しかねないほか、個人のプライバシー権やニーズを侵害する可能性もある。WPATH は、適切な性別認定を、トランスジェンダーの若者（未成年者を含む）、そして、拘禁中、施設収容中の個人も利用できるべきと助言する。WPATH は、ジェンダー・アイデンティティにはスペクトラムがあること、アイデンティティの選択を男性か女性に限定することはすべてのジェンダー・アイデンティティ（性自認）を反映するには不十分でありうることを認識している。X、NB（ノンバイナリー）、またはその他（これらは例示）などを、それらを選ぶ個人が利用できるべきである。WPATH は各国政府に対し、法律上の性別認定に対する障壁を撤廃するとともに、身分証明書上に性別記載が必要と考えられる場合には、透明性、手ごろな費用、その他の点でもアクセシブルな行政手続を設けて自己決定を承認するよう要請する。本手続きは法定され、プライバシーを守った手続きとすべきである。



WORLD PROFESSIONAL ASSOCIATION FOR TRANSGENDER HEALTH

www.wpath.org

wpath@wpath.org

phone: 1+(847) 752-5328

fax: 1+(224) 633-2166

1061 E Main Street Ste 300

East Dundee, IL 60118

STAFF

Executive Director

Blaine Vella

blaine@wpath.org

Associate Executive Director

Jamie Hicks

jamie@wpath.org

Managing Director

Sue O'Sullivan

sue@wpath.org

EXECUTIVE COMMITTEE

President

Marci Bowers, MD

President-Elect

Asa Radix, MD, PhD, MPH

Secretary

Jaimie Veale, PhD

Treasurer

Loren Schechter, MD

Past-President

Walter Pierre Bouman, MD, PhD

BOARD OF DIRECTORS

Scott Leibowitz, MD

Chris McLachlan, MA

Sari Reisner, ScD

Christina Richards, PsyD

Stephen Rosenthal, MD

Joshua Safer, MD

Sanjay Sharma, MBBS, MMS

ASIAPATH Representative

Greg Mak, MD, FRCP,

MBBS

EPATH Representative

Joz Motmans, PhD

USPATH Representative

Madeline Deutsch, MD

Student Representative (Ex-Officio)

Florence Chenel, RN, MSN

最善の身体的・精神的健康のためには、人は、自らのジェンダー・アイデンティティを、そのアイデンティティが他者の期待と一致しているかにかかわらず、自由に表現できなければならないと WPATH は考える。WPATH はまた、自らのジェンダー・アイデンティティと一致した身分証明書（法的な性別を付与する文書を含む）を得ることは、すべての人の権利であると考えます。こうした文書は、すべての人が、他の人が利用できるものと同等の権利と機会を享受することができる上で不可欠である。例えば、宿泊、教育、雇用、およびヘルスケアの利用、移動、日常の取引を問題なく行うこと、そして安全を享受することなどである。トランスジェンダーの人びとは、当人の自認や外見のいかんにかかわらず、すべての人が当然求めかつ享受すべき、法律上の性別認定を受けられるべきである。トランスジェンダーの人々の中には、移行の一環としてホルモン治療、外科的処置、その他の医療介入を希望する人もいます。一方でそうでない人もいます。ジェンダー肯定的ヘルスケア（gender-affirming healthcare）へのアクセスは重要である。ただし、法的な性別認手続きの一環として、医療サービスの利用を要件化することは、科学や人権に基づき推奨されません。いかなる侵襲的な医療的または外科的処置についても、これを受けるかどうかの判断は、担当医師と相談しながら、当該個人が決定権を保持すべきである。

トランスジェンダーの人びとの法的な性別認定に対する、医学的およびその他の障壁は、身体的・精神的健康を害するおそれがある。WPATH は、法律上の性別または文書上の性別の変更を希望する人びとへの障壁となるすべての医学的要件に反対する。例えば、診断、カウンセリングまたは治療、思春期遮断薬、ホルモン、あらゆる形態の手術（断種を伴うものを含む）、あるいは何らかの臨床治療または医師からの書状などの要件のすべてである。人はさまざまな状況下で自らの生活を経験し、これらの障壁を克服する手段や機会を持たない可能性があるが、しかし当人のジェンダー・アイデンティティは、認定されてしかるべき生来の特徴である。

LGBT 問題を扱う超党派の議員連盟の皆様が、特例法の注意深い改正に向けてご尽力されておられることに、WPATH として心より感謝を申し上げます。これらは人間の経験の複雑な要素でありますので、相当の注意（デューデリジェンス）でご検討いただくよう強く求める次第です。特例法の改正過程で当組織にお手伝いできることがあれば、どうぞ遠慮なくご連絡ください。

WPATH

WORLD PROFESSIONAL ASSOCIATION FOR TRANSGENDER HEALTH

www.wpath.org

wpath@wpath.org

phone: 1+(847) 752-5328

fax: 1+(224) 633-2166

1061 E Main Street Ste 300

East Dundee, IL 60118

STAFF

Executive Director

Blaine Vella

blaine@wpath.org

Associate Executive Director

Jamie Hicks

jamie@wpath.org

Managing Director

Sue O'Sullivan

sue@wpath.org

EXECUTIVE COMMITTEE

President

Marci Bowers, MD

President-Elect

Asa Radix, MD, PhD, MPH

Secretary

Jaimie Veale, PhD

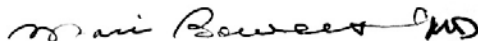
Treasurer

Loren Schechter, MD

Past-President

Walter Pierre Bouman, MD, PhD

敬具



世界トランスジェンダー・ヘルス専門家協会 (WPATH)

代表理事 医学博士 マルシー・バウアーズ

BOARD OF DIRECTORS

Scott Leibowitz, MD

Chris McLachlan, MA

Sari Reisner, ScD

Christina Richards, PsyD

Stephen Rosenthal, MD

Joshua Safer, MD

Sanjay Sharma, MBBS, MMS

ASIAPATH Representative

Greg Mak, MD, FRCP,

MBBS

EPATH Representative

Joz Motmans, PhD

USPATH Representative

Madeline Deutsch, MD

Student Representative (Ex-Officio)

Florence Chenel, RN, MSN